



「第9期京都市民長寿すこやかプラン」の着実な推進に向けて



健康長寿のまち・京都推進担当局長
八代 康弘

このたび、健康長寿のまち・京都推進担当局長に着任いたしました八代康弘でございます。よろしくお願い申し上げます。

京都市老人福祉施設の皆様におかれましては、児玉直久会長を先頭に、本市高齢者保健福祉行政の推進に、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、日々、御利用者の皆様や御家族に寄り添いながら、温もりのある質の高いサービスを御提供いただくとともに、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後も、引き続き感染対策を徹底しながら介護にあたっていたいただいていることに深く敬意を表します。

さて、今から四半世紀前の話になりますが、私は平成12年度の介護保険制度の施行を挟み、貴協議会から多くの御鞭撻をいただきながら第1期から第3期までの「京都市長寿すこやかプラン」の策定に携わりました。このたび、御縁があつ

て、再び皆様と共に高齢者保健福祉行政に携われることになり、大変嬉しく、また心強く感じているところです。

「京都市長寿すこやかプラン」も今年度から第9期がスタートします！

第9期では、いわゆる団塊ジュニア世代が高齢者となり、高齢者人口がピークを迎える一方、生産年齢人口が減少し、公共人材の不足が更に厳しくなる2040年を見据え、新たに「介護サービス等の持続可能性の確保」を重点目標として掲げています。今後、最前線で活躍されている皆様の御意見をしっかりと聴き、議論の中で、介護の担い手確保・定着に向けた取組を着実に進めてまいりたいと考えています。

さらに、松井孝治市長が推進される「新しい公共」。まちづくりは本市職員だけが担うのではなく、福祉の関係者をはじめ、あらゆる人々が参加し、支えていくことが必要です。地域や団体の皆様による「気づき・つながり・支える」力の向上を図るとともに、困難な課題を本市や支援関係機関がしっかりと受け止め、分野横断的に連携する「重層的支援体制」の充実を図ることとしています。

貴協議会の皆様におかれましては、高齢者施設等の経営だけでなく、地域貢献活動としてひとり暮らしや認知症の高齢

者が、地域でその人らしくいきいきと暮らしていただけるよう、見守りや「居場所」「出番」の創出などにも取組んでいただいております。「新しい公共」を目指すうえで非常に心強く感じております。引き続き、本市保健福祉行政の推進に一層の御支援と御協力を賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

結びに、貴協議会のますますの御発展、並びに皆様方の御活躍を心より祈念申し上げます。

INDEX

- 01 行政からのご挨拶
- 02～03 合同入職式について
- 04 歓送迎会・SNS広報について
- 05 新規施設紹介（山科すみれ園）
- 06 新規施設紹介（宝生苑 西館）
- 07 新規施設紹介（京・みやこ）
- 08 ハートメッセンジャー紹介（4名）

令和六年度 市老協合同入職式について

令和6年4月10日（水）ひと・まち交流館 京都において京都市老協主催・京都市後援で合同入職式を開催致しました。今回で7回目となる入職式ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年・一昨年はオンラインで実施していましたが、今年度は5年ぶりに対面での開催ができました。

介護という仕事は、多様性を認め合うことや、その方その方を尊重することの大切さと、とても身近な仕事です。今回は、入職者の方それぞれの思い出に残るよう「参加者お一人おひとりが主役」をコンセプトとし、自由な服装でお越しいただき、会員施設の入職者105名・行政や学校関係者などのご来賓10名・施設関係者27名、合計約180名で入職者さんへの歓迎とお祝い、激励の場となりました。



第1部

入職式は児玉会長の挨拶に続き、京都市の松井市長からビデオメッセージにて「今後のまちづくりは民間を含めあらゆる人が支える新しい公共の視点が大事。その要として大いに活躍してもらいたい」と激励の言葉を頂戴し、京都福祉専門学校丸岡校長よりご祝辞を頂戴しました。続いて入職者を代表して、社会福祉法人積慶園の石川未奈さんと社会福祉法人京都基督教福祉会の藤井颯斗さんから決意表明がありました。



第2部

第二部では先輩職員であるハートメツセンジャー4名によるパネルディスカッションを行い、それぞれが入職してからの経験を率直にお話いただき、時折会場から笑いが起きるなど和やかな雰囲気となりました。また舞台上では、グラフィックレコーディングという手法を用いて、特定非営利活動法人 山科醍醐こどものひろばスタッフの三宅正太さんが、ディスカッションの内容をイラストと文字で可視化しまとめてくださいました。その内容はパネルディスカッション終了後に会場外で展示させていただき、ご来場の皆様の関心を集めていました。



また、入職者の方々に楽しんでいただけるようスピードくじを開催。当選番号が読み上げられるたびに会場で歓声が起こるなど大いに楽しんで頂けました。最後の締め括りに河合副会長より「はなのちるちる」をプレゼントじゃんけん大会並びに閉会の挨拶と終始明るい雰囲気で開催となりました。

入職者の方々はそれぞれ職場は違えど同じ京都市老協という仲間がいることを感じて頂きこれからの高齢者福祉を支えていくおひとりになって頂けることを願っています。

（人材確保・定着委員会）

4月24日の施設長会と歓送迎会のご報告 「融和と協調」

施設長会には70名程度、歓送迎会には来賓28名を含めて104名にご出席いただき、お陰様で無事に終えることができました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、平成31年春の実施から5年ぶりの開催となりますが、各施設長はもとより、京都市の幹部職員や関係団体、養成校の方々などにもご参加いただき、対面でも連携を深める機会となりました。

児玉会長が大事にされている「融和と協調」のもと会議、歓送迎会等を開催し連携を大事に実施していきます。

（総務委員会）



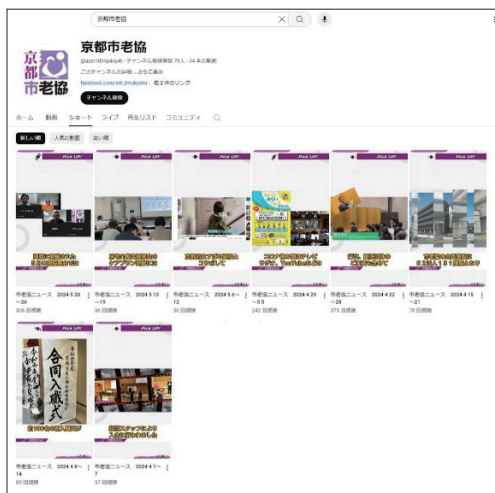
YouTubeショート動画 「市老協ニュース」始めました

令和6年度4月より、市老協の幅広い活動を多くの人に知っていただきたく、YouTubeにショート動画「市老協ニュース」を定期的に投稿しています。

一分以内の短い動画で、一週間の間にあった会議や研修会、また時には表には出ない打合せなども、カレンダー形式でご報告します。各部会の活動やイベント、現在進行中の企画の最新情報などをお伝えしますので、ぜひチェックください。

市老協の活動で、ぜひ報告したいという研修会やイベントがありましたら、写真や概要を事務局までお寄せください。

（総務委員会）



2024.03
NEW OPEN

特別養護老人ホーム 山科すみれ園



特別養護老人ホーム 山科すみれ園

施設概要

法人名：社会福祉法人すみれ厚生
 施設長/管理者：吉岡雄大
 所在地：〒607-8033
 京都市山科区四ノ宮芝畑町23番地1
 電話：075-748-8025
 FAX：075-748-8225

事業内容

- ・特別養護老人ホーム 120名（10ユニット）
- ・短期入所生活介護 空床利用

感動を分かち合える居場所作りを目指して
 社会福祉法人すみれ厚生会は平成15年7月に設立され、滋賀県と神奈川県で3施設を運営しており、今年で21年目を迎えます。山科区は高齢化率が高く、施設系サービス、特に介護老人福祉施設のニーズが高い圏域であり、法人として今後の高齢化社会に向けて介護施設を地域づくりの拠点にという思いから令和6年3月に特別養護老人ホーム山科すみれ園を開設致しました。

山科すみれ園は、市街地から少し離れた立地で自然が多く、とても静かで環境に恵まれています。当施設では「和顔愛語・感動の共有」を理念に「目配り 気配り 思いやり」の精神を大切に、家庭的な雰囲気の中で、入居者、家族、職員一人ひとりの感動を皆で分かち合える居場所作りを目指していきたいと思っています。近隣の事業所や団体との連携はもちろんです。施設発信で地域に貢献できるような取り組み、これからの高齢社会に向け地域を支え貢献できる人材育成にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

2024.03
NEW OPEN

特別養護老人ホーム 宝生苑西館



アタリマエの暮らしをあきらめない

特別養護老人ホーム宝生苑西館は、既存の地域密着型特養と連結する形で西側敷地に3月末に開所いたしました。

当法人は、「アタリマエの暮らしをあきらめない」というコンセプトで平成26年12月より地域密着型特養、グループホーム、小規模多機能を運営してまいりました。働く職員にとっては職場ではありませんが、ご入居いただく方にとっては、特別な空間でありながら、日常のかけがえのない暮らしの場でもあります。

そのことを念頭に置きつつ、私たちが関わらせて頂く以前にご本入様がこだわっておられた生活の

特別養護老人ホーム
宝生苑西館

施設概要

法人名：社会福祉法人ヤマト福祉会

施設長/管理者：入江大介

所在地：〒612-8002

伏見区桃山町山ノ下66番

電話：075-575-5777（代表）

FAX：075-575-5775

事業内容

・特別養護老人ホーム 60名（6ユニット）

継続と再現を目指し、在宅での当たり前を入所施設の当たり前に近づけていくことが、これからかわりを持たせて頂く方の満足につながるものと考えております。

また、一階には地域向けのコミュニティルームも設けており、コロナにより途絶えておりました子ども食堂などの再開も行っています。

高齢者の施設ではありますが、様々な世代の方が日常的に関わって頂き、近隣の事業所や団体とも連携しながら地域貢献できるような施設運営を行っていきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

2024.03
NEW OPEN

特別養護老人ホーム 京・みやこ



特別養護老人ホーム 京・みやこ

施設概要

法人名：社会福祉法人山彦会

施設長/管理者：井上和重

所在地：〒600-8888

京都市下京区西七条八幡町31番地

電話：075-313-8888

FAX：075-313-8880

事業内容

- ・特別養護老人ホーム 定員80人（8ユニット）
- ・短期入所生活介護（空床利用型）
- ・グループホーム 定員9人（1ユニット）

安心と居心地の良い施設作りをめざして

当法人は、京丹波町で37年に渡り、地域に密着した看護・介護をめざし、特別養護老人ホームをはじめとする総合老人福祉施設の運営を行っております。

この度、京都府による元府立図書館仮施設跡地の利活用に係る公募に応募した結果、当法人が採択され、令和6年3月末に京都市から指定を受けて、下京区内に特別養護老人ホーム、グループホーム、交番、保育園からなる複合型施設『京・みやこ』をオープンすることができました。

5階建のこの施設は、全国的にも珍しい形の複合型施設になり、最大限に建蔽率や容積率を使いながらもポケットパークを設け、交番の配置も含めて一部を低層にして交差点付近に圧迫感を与えないような作りとなっております。

今後は、介護相談や介護教室などの機会を設け、高齢者と児童との交流をはじめ、交番、各事業所や地域住民の方々との連携を密にして、安心と居心地の良い施設作りをめざしてまいります。

ハートメッセンジャー

メルシーうずまさ

森さん



介護の仕事を選んだ理由

人の役に立つ仕事をしなかった為、調べていくと高齢者が増えて介護者が足りていない現状を知って選びました。

好きな言葉、座右の銘は？

一生懸命努力して頑張る！

趣味・特技を教えてください。

スニーカーを見る事や履くことが好きです
音楽を聴く

ハートメッセンジャーとして一言！

分からない事だらけですが、一生懸命頑張りたいと思います。

メンバー紹介

しゅうざん

磯部さん



介護の仕事を選んだ理由

介護の仕事をしている母の勧めで入職しました。

好きな言葉、座右の銘は？

ありがとう

趣味・特技を教えてください。

写真を撮ること

ハートメッセンジャーとして一言！

介護の仕事はご利用者の笑顔に触れる機会も多くやりがいがある仕事です。少しでも興味を持っていただけたら嬉しいです。

修徳

前田さん



介護の仕事を選んだ理由

人の役に立つ仕事がしたいと思ったからです。

好きな言葉、座右の銘は？

千里の道も一歩から

趣味・特技を教えてください。

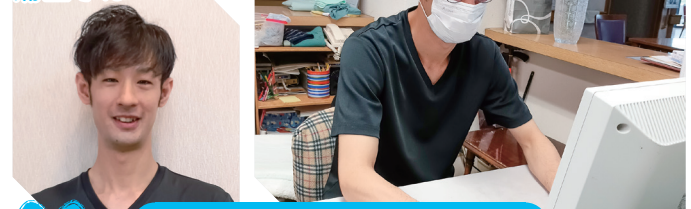
刺繍・雑貨巡り

ハートメッセンジャーとして一言！

福祉の仕事は自分自身の成長も出来る仕事だと考えています。少しでも福祉に興味をもつ人が増えるように、お伝えできたらと思います。

淀の里

浦上さん



介護の仕事を選んだ理由

フットサルの先輩に誘われて興味を持ち、今後この業界が無くなることはなく、待遇も良くなると思ったからです。

好きな言葉、座右の銘は？

勇往邁進

趣味・特技を教えてください。

サッカー、フットサル、釣り、ゴルフ、キャンプ、旅行

ハートメッセンジャーとして一言！

介護は大変な仕事だと思います。ですが楽しさとやりがいを伝えられるように頑張っていきます。

